

平成29年 3 月期第 1 四半期 決算説明資料

株式会社ユビキタス

代表取締役社長 佐野 勝大

© 2016 Ubiquitous Corporation. All rights reserved.

This presentation is for informational purposes only. Ubiquitous makes no warranties, express or implied, in this summary.



Ubiquitous

Agenda

- 第1四半期業績の概要
- セグメント・製品分野別動向

業績の概要

第1四半期（累計期間）の概況

当期より連結決算開始

業績：計画よりやや上回り推移

- 売上高 連結 2.3億円／ 個別 1.4億円（前期比23.3%増）
- 営業利益 連結△1.2億円／ 個別 △1億円

セグメント別概況

- コネクティビティ事業：
スマートエネルギー関連受託開発、既存顧客ロイヤルティの獲得
IoT関連ソリューション、ネットワーク技術、セキュリティ製品の展開開始
- 組み込みソフトウェア事業：
車載機器、OA機器を中心とした既存顧客からのロイヤルティ売上獲得
- ソフトウェアサービス事業
(連結子会社である株式会社エイムの事業に関するセグメント)：
既存取引順調、グループシナジー創出のための体制整備開始

損益計算書（連結）

単位：百万円

	前 年 同 期	H29/3期 第1四半期	前年同期比
売 上 高	—	232	—
営 業 利 益	—	△121	—
経 常 利 益	—	△124	—
四 半 期 純 利 益	—	△131	—

※連結財務情報公表はH29/3期の1Qからのため、連結の前年同期比は記載しておりません。

損益計算書（個別）

単位：百万円

	前 年 同 期	H29/3期 第1四半期	前年同期比
売 上 高	115	141	23.3%
営 業 利 益	△129	△ 109	—
経 常 利 益	△129	△ 105	—
四 半 期 純 利 益	△129	△ 106	—

※連結財務情報公表はH29/3期の1Qからのため、連結の前年同期比は記載しておりません。

セグメント及び製品分野別の売上高進捗

単位：百万円

セグメント	分野	前年同期 (個別)	H29.3月期 第1四半期 (連結)	増減率
コネクティビティ 事業	組込みネットワーク	42	47	13.7%
	サービス & ソリューション	21	14	△32.2%
	小 計	63	62	△1.6%
組込み ソフトウェア 事業	データベース	21	37	77.5%
	高速起動	30	42	37.4%
	小 計	51	79	53.6%
ソフトウェアサービス事業		—	91	—

※連結の増減率は、非連結の前年同期に対する増減比となります。

セグメント別売上及び利益

単位：百万円

		前 年 同 期 (個 別)	H29.3月期 第1四半期 (連 結)	増 減 額
コネクティビティ 事業	売 上 高	63	62	△1
	セグメント利益	△105	△122	△17
組込み ソフトウェア 事業	売 上 高	51	79	27
	セグメント利益	△24	13	38
ソフトウェア サービス事業	売 上 高	—	91	—
	セグメント利益	—	11	—

※連結の増減率は、非連結の前年同期に対する増減比となります。

貸借対照表（連結） 資産の部

単位：百万円

	平成28年3月31日 (前期末)	平成28年6月30日 (当第1四半期末)	増減額
流動資産	—	2,260	—
現金及び預金	—	811	—
売掛金	—	179	—
有価証券	—	1,199	—
その他	—	69	—
固定資産	—	729	—
資産合計	—	2,989	—

※連結財務情報公表はH29/3期の1Qからのため、連結の前期末比は記載しておりません。

貸借対照表（個別） 資産の部

単位：百万円

	平成28年3月31日 (前期末)	平成28年6月30日 (当第1四半期末)	増減額
流動資産	2,921	2,101	△819
現金及び預金	1,363	707	△656
売掛金	332	134	△197
有価証券	1,199	1,199	0
その他	25	59	33
固定資産	173	875	701
資産合計	3,095	2,977	△118

貸借対照表（連結） 負債・純資産の部

単位：百万円

	平成28年3月31日 (前期末)	平成28年6月30日 (当第1四半期末)	増減額
負債合計	—	145	—
流動負債	—	113	—
固定負債	—	31	—
純資産合計	—	2,844	—
資本金	—	1,460	—
資本剰余金	—	1,430	—
利益剰余金	—	△73	—
その他	—	27	—
負債純資産合計	—	2,989	—

※連結財務情報公表はH29/3期の1Qからのため、連結の前期末比は記載していません。

貸借対照表（個別） 負債・純資産の部

単位：百万円

	平成28年3月31日 (前期末)	平成28年6月30日 (当第1四半期末)	増減額
負債合計	110	104	△5
流動負債	85	83	△1
固定負債	24	20	△4
純資産合計	2,984	2,872	△112
資本金	1,457	1,460	3
資本剰余金	1,427	1,430	3
利益剰余金	57	△48	△106
その他	42	30	△12
負債純資産合計	3,095	2,977	△118

通期業績予想（連結）に対する進捗

単位：百万円

	通期 業績予想	第1四半期 実績	進捗率 (%)
売上高	1,520	232	15.3
営業利益	△97	△121	—
経常利益	△95	△124	—
四半期純利益	△98	△131	—

通期業績予想（個別）に対する進捗

単位：百万円

	通期 業績予想	第1四半期 実績	進捗率 (%)
売上高	1,100	141	12.9
営業利益	△98	△109	—
経常利益	△87	△105	—
四半期純利益	△89	△106	—

セグメント及び分野別 動向と取り組み

セグメント変更について

株式会社エイムの連結子会社化により、同社の事業に関するセグメントとして新たに「**ソフトウェアサービス事業**」セグメントを追加し、グループ全体で3セグメントに変更

■旧セグメント

セグメント	分野
コネクティビティ事業	組込みネットワーク関連
	サービス&ソリューション関連
組込みソフトウェア事業	データベース関連
	高速起動関連



■新セグメント

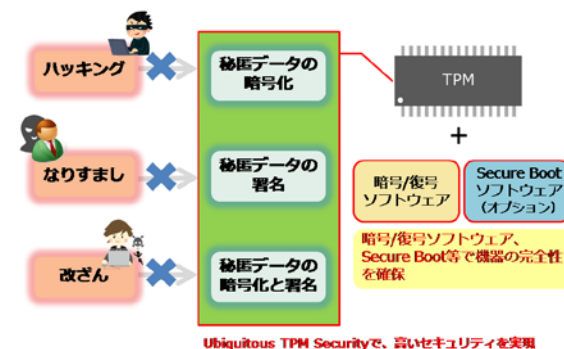
セグメント	分野
コネクティビティ事業	組込みネットワーク関連
	サービス&ソリューション関連
組込みソフトウェア事業	データベース関連
	高速起動関連
ソフトウェアサービス事業	

■ 事業全体

- スマートホーム/エネルギー関連で「Ubiquitous Wi-SMART」「Ubiquitous ECHONET Lite」の受託開発等の収益獲得
- 半導体メーカーとのセキュリティ関連共同研究プロジェクトの受託開発の収益獲得

■ IoTの普及に向けたネットワーク技術、セキュリティ製品の販売開始

- セキュリティの世界標準規格であるTPM (Trusted Platform Module)対応のソフトウェアライブラリ「Ubiquitous TPM Security」の販売開始
- 「Ubiquitous Network Framework」がメガチップス社のHD-PLC（高速電力線通信）LSIに採用され、同LSI製品に組み込まれ販売開始



■ 今後に向けて

- スマートライフ関連、特にガス市場向けに、「Ubiquitous ECHONET Lite」、
「Ubiquitous Network Framework」と「dalchymia」によるIoTソリューション
の営業活動の活発化
- 車載機器、業務機器などのIoT向けセキュリティ製品のソリューション販売を強化
- 村田製作所社を含めた半導体メーカー複数社との協業推進を継続

■ 事業全体

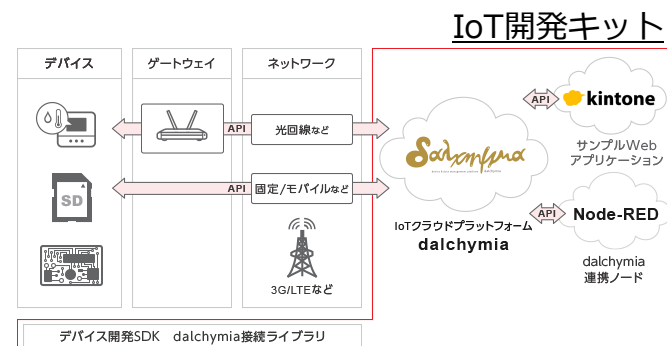
- 住宅設備関連向けHEMSソリューションの受託開発等から収益獲得

■ 「Ubiquitous IoT開発キット」の販売開始

- クラウドプラットフォーム「dalchymia」と組み込みソフト、Webアプリケーションをセットで提供し、IoTサービスの導入検討を容易化する開発キットを販売開始
- パートナーとともに「dalchymia」の拡販に向け協業開始

■ 今後に向けて

- IoT開発キットによる「Network Framework」SDKとdalchymiaの販売機会の強化、特定業務・用途向けパッケージ商品の企画・開発
- スマートエネルギー、HEMS関連案件の獲得促進
- IoT関連協業パートナー獲得を推進



※赤枠内：IoT開発キットに含まれるサービスおよびソフトウェア

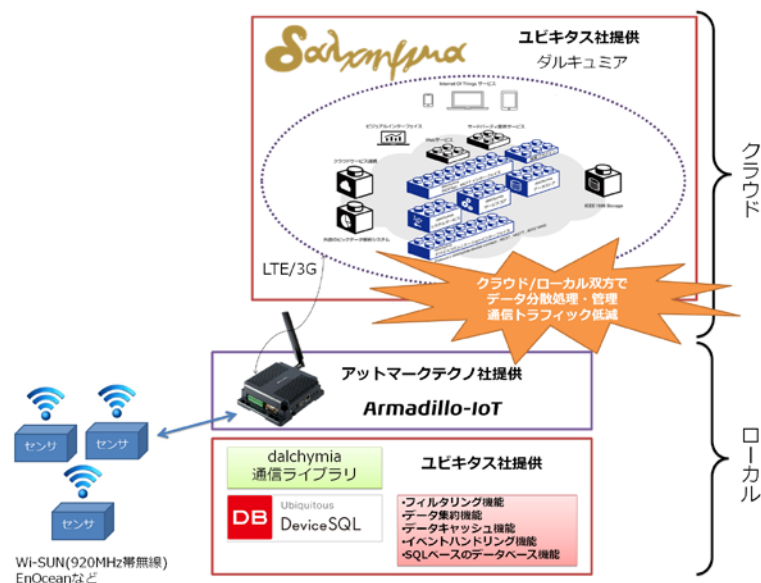
組込みソフトウェア事業 データベース関連

■ 事業全体

- 既存顧客より安定したロイヤルティ収益等を獲得
 - OA機器、車載機器等の既存顧客を中心に

■ 今後に向けて

- OA機器、検査機器、産業機器などに向けた拡販
- IoT機器の分散データ処理ソリューションの展開

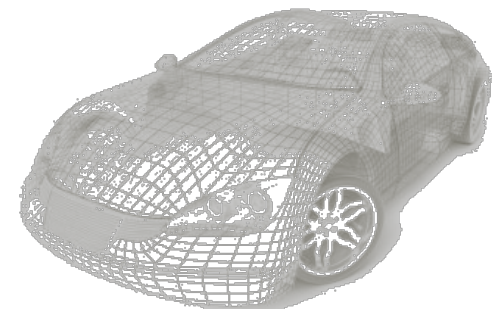


■ 事業全体

- 車載機器（カーナビ）関連中心に拡販中
 - 既存顧客の出荷堅調のためロイヤルティ収益が安定
 - カーナビ各社の多数に浸透、新規横展開獲得含め、製品化に向けた開発、評価が進行中
 - 海外展開、車載機器、一般消費者向けデジタル機器案件の評価等対応進捗

■ 今後に向けて

- 車載機器(IVI/DA)、産業機器、デジタル機器でUIを持つ機器、海外企業のAndroid/Linux搭載デジタル機器への営業活動強化
- 車載SoCの最新技術(R-Car Gen3, i.MX6x など) 対応のCPU、OSプラットフォームの拡大



■ 事業全体

- 既存顧客との取引を堅実に実行し収益を確保
 - 各種ソフトウェアの開発受託
 - 車載機器向けの「YOMI」データコンテンツに関するライセンス使用料売上等

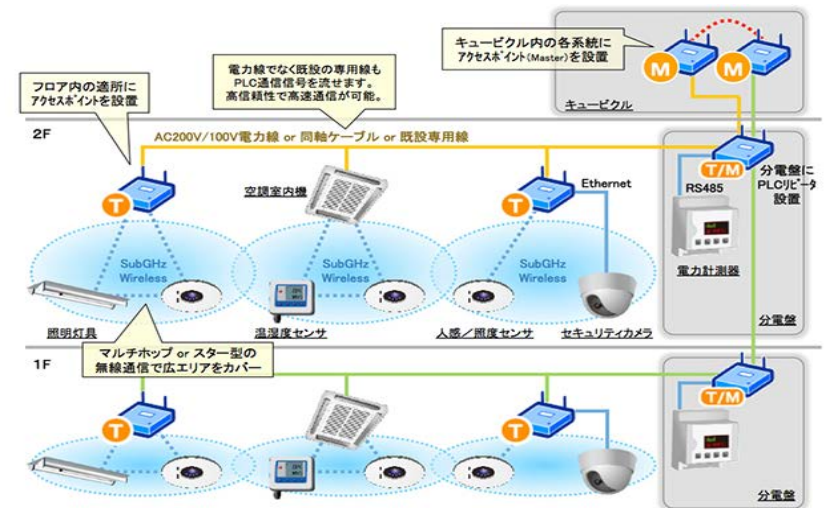
■ 今後に向けて

- グループシナジーとして、開発リソースの効率的活用と自社保有技術、IPのグループ内での拡販を強化

トピックス

Ubiquitous Network Frameworkがメガチップス社のHD-PLC製品に採用

- 2016年6月16日発表「IoT機器に適した組み込みネットワークソリューション「Ubiquitous Network Framework」が、メガチップス社のHD-PLC(高速電力線通信) LSIに採用
 - メガチップス社の国際標準規格IEEE1901準拠ブロードバンドPLC通信LSI「BlueChip PLC」に当社TCP-IP通信用ソフトウェアとして採用
 - マルチホップ機能(最大15Km,1ネットワークあたり1024端末)により、倉庫や工場、ビルといった広範囲の施設内での電力線を利用した柔軟なIoT対応可能な高速通信インフラの敷設が可能
 - 無線ネットワーク化が困難、広範囲な施設などのIoT化推進に期待



パートナー協業の推進

- パートナとの協業セミナー、展示会出展と通じた拡販活動の実施
 - 2016/6/10 **Albert社**との製造業向けIoTxAIセミナー開催
 - 2016/7/29 **ウイングアーク1st社**の協力によりIoT開発キットハンズオンセミナー開催
 - 2016/7/13 **日本IBM社**「Watson IoT Platformパートナープログラム」への参加と“Watson IoT Platform Arcade”出展
 - 2016/7/15 **ニッセイコム社**との協業で「**日立グループ**展in関西(7/19)」、「プラントメンテナンステクノショー(7/20～/22)」にIoT連携ソリューション展示



Appendix

平成29年 3 月期 第 1 四半期 開示一覧

発表日		プレスリリース
第1四半期	4月20日	■ユビキタス社、IoTサービスの早期実現を可能にする「IoT開発キット」を5月20日より提供開始～IoTサービス開発用のデバイス、組込みソフト、クラウドプラットフォーム、Webアプリケーションをセットで提供～
	5月9日	■ユビキタス社、TPM（Trusted Platform Module）対応ソフトウェアライブラリ「Ubiquitous TPM Security」を5月20日に発売～TPM2.0も今夏対応予定、高いセキュリティ機器の開発を強力にサポート～
	6月16日	■IoT機器に適した組込みネットワークソリューション「Ubiquitous Network Framework」が、メガチップス社のHD-PLC（高速電力線通信）LSIに採用～電力線をインフラ活用するIPネットワークテクノロジーにより、IoTビジネス普及を加速～

開示日		適時開示
第1四半期	4月1日	■行使価額修正条項付き第11回新株予約権（第三者割当て）の月間行使状況に関するお知らせ
	5月2日	■行使価額修正条項付き第11回新株予約権（第三者割当て）の月間行使状況に関するお知らせ
	5月13日	■特別損失の計上及び業績予想との差異に関するお知らせ
	5月13日	■連結決算開始に伴う連結業績予想に関するお知らせ
	5月16日	■監査役の異動に関するお知らせ
	6月1日	■行使価額修正条項付き第11回新株予約権（第三者割当て）の月間行使状況に関するお知らせ
	6月16日	■中期経営計画策定に関するお知らせ



Ubiquitous

株式会社ユビキタス Ubiquitous Corporation

〒160-0023 東京都新宿区西新宿1-21-1 明宝ビル6F TEL : 03-5908-3451 FAX : 03-5908-3452